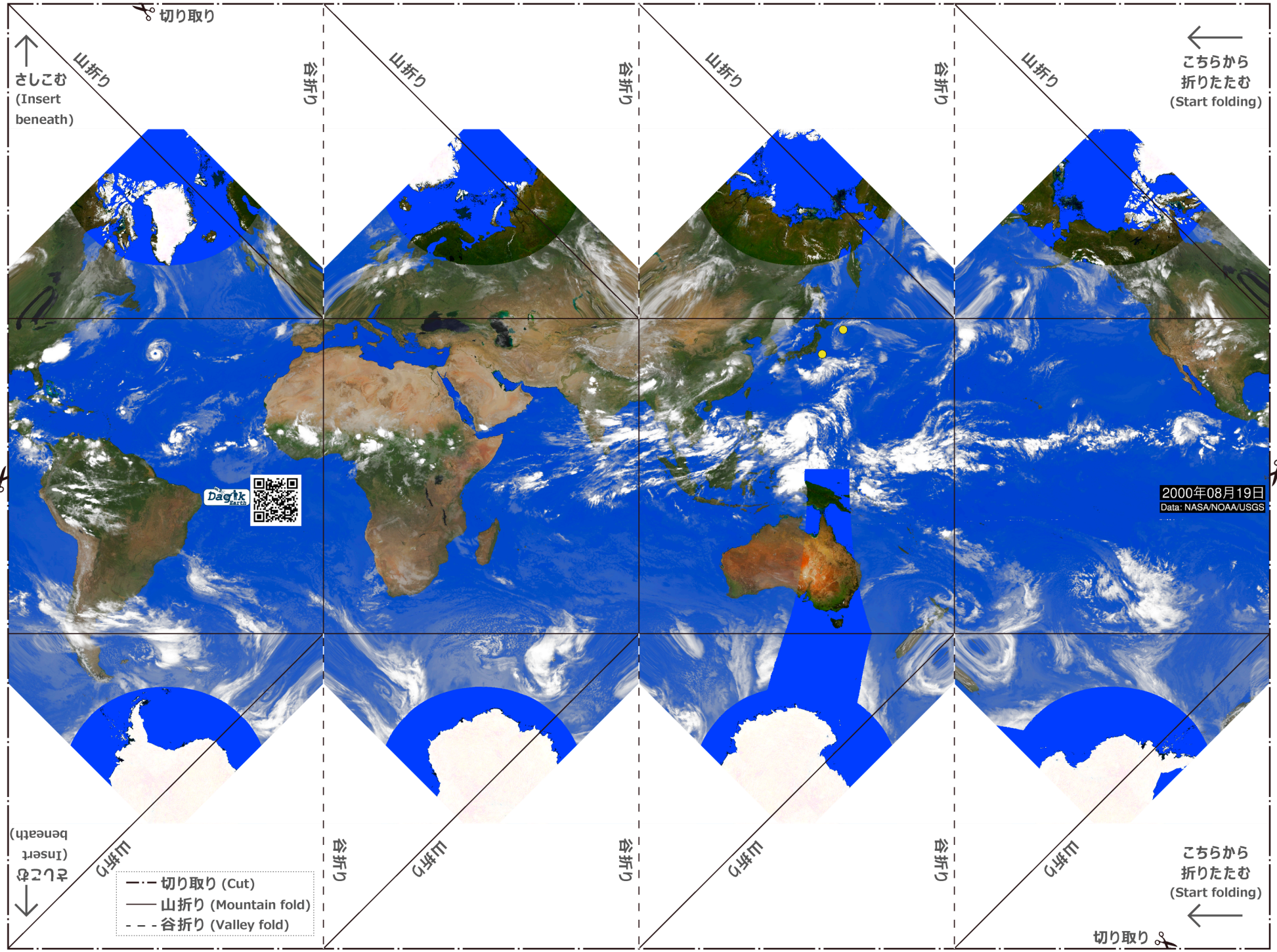

切り取り
さしこむ
(Insert
beneath)
山折り
谷折り
山折り
谷折り
山折り
谷折り
山折り
こちらから
折りたたむ
(Start folding)
2000年08月19日
Data: NASA/NOAA/USGS
Daqik
山折り
谷折り
山折り
谷折り
山折り
谷折り
山折り
さしこむ
(Insert
beneath)
切り取り (Cut)
山折り (Mountain fold)
谷折り (Valley fold)
こちらから
折りたたむ
(Start folding)
切り取り

雲と地震の分布

日本が昼の 12 時の時に気象衛星から観測された世界中の雲の分布と、この日に発生した強い地震の震源の位置 ● を示しています。

雲の動きは QR コードから見られます。

雲データ：ひまわり衛星などの静止軌道にある気象衛星による赤外線の観測です。北極周辺と南極周辺（緯度 60 度以上）の地域の雲は静止軌道からの観測が難しいため表示していません。

雲データ提供：宇宙航空研究開発機構（JAXA）
[https://www.jaxa.jp] TRMM プロジェクトによる NCEP/CPC 4km Global IR データを使用。このデータの表示は TRMM プロジェクトへのサポートを通じて NOAA GPCP と NASA による援助を受けています。

震源データ：● 黄色い丸マークはこの日のマグニチュード 5.0 以上の地震の発生場所を示しています。

震源データ提供：U.S. Geological Survey (USGS)
[https://www.usgs.gov]

地表画像：NASA Blue Marble: Next Generation（MODIS によって撮影された地表画像）。色合いは変更してあります。

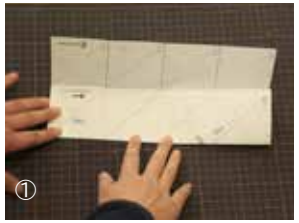
地表画像提供：NASA Earth Observatory
https://earthobservatory.nasa.gov/Features/BlueMarble/

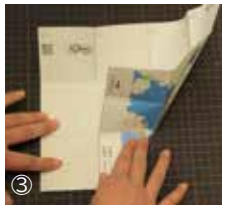
球面を立方体に投影するため、大きく形が歪んでいるところがあります。使用している投影図法については以下に説明があります。

http://dagik.org/globe/origami/map.html

作り方

最初にすべての折り線に折り目をつける





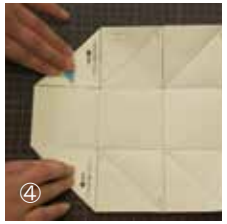
① 地球の面を下にして置き、シートの長い方の下の辺が上から 3 分の 1 にくるように折る．この時、地球の面に描かれている線に合わせて折る。上からも折って、三つ折りにする．

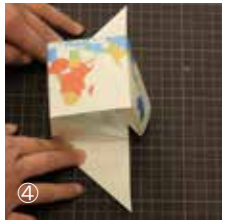
② 三つ折りのまま、「谷折り」と書かれている線が内側になるように折って、折り目をつけていく（3 本）．そのあと、全部広げる．

③ 上下の段の「山折り」と書かれている斜めの線が外側になるように折って、折り目をつけていく（8 本）

注意！ 折り線が引いてない所（中段）は折らない

折りたたんで箱にする





④ 広げて、地球の面を下にして置き、「こちらから折りたたむ」と書かれた側から、順番に折り目の通りに折りたたたんで、箱にしていく．　**注意！ 山折りと谷折りを間違えない**

⑤ 最後に、上下の面で「さしこむ」と書かれた所を、重なるところの下側に差し込んで外れないようにする

⑥ 形を整えて完成！

https://www.dagik.net